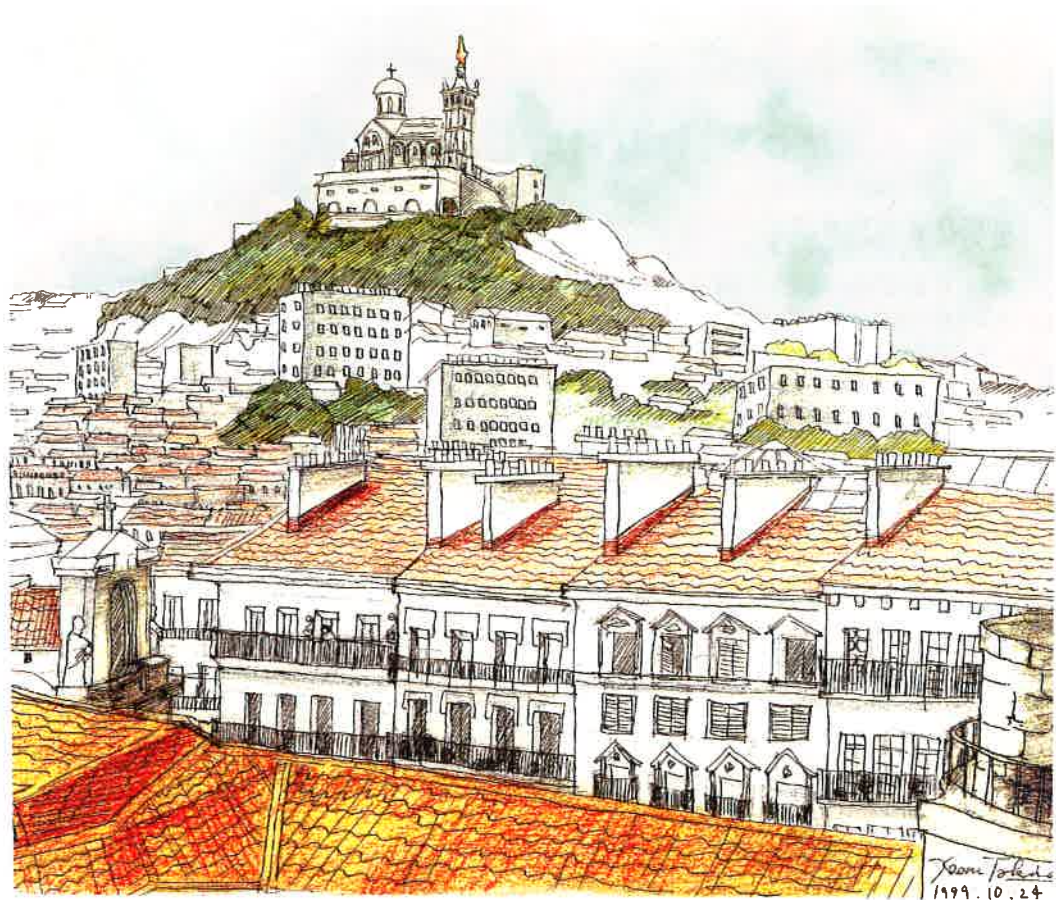


高知日仏協会 会報



#17 2001.11

SOCIETE FRANCO-JAPONAISE DE KOCHI

丁寧な指導で楽しく学べます

簿記講座

日商簿記1～3級受験コース
建設業経理事務士1～3級受験コース

パソコン講座

初めてのパソコンマスターコース
MOUS試験 (WORD) コース
MOUS試験 (EXCEL) コース

メディカル講座

訪問介護員養成講座1～2級課程
メディカルサポート (医療事務)

デザイン講座

色彩検定2級コース

「教育訓練給付制度」指定の講座を受講すると受講料の8割が国から支給されます。

夜間は無料駐車場をご利用いただけます。

詳しい内容、時間、曜日、受講料等はお問い合わせ下さい。
企業研修・出張講習も承っております。
ご希望の方に無料パンフレットお送り致します。

〒780-0056 高知市北本町1-12-6

龍馬学園オープンカレッジ

TEL088-871-0066

URL <http://www.ryoma.ac.jp/open/>

Wholesaler & Importer of Liquor & wine

NISHIOKA & CO., LTD

全酒類問屋・フランスワイン輸入販売元
株式会社西岡寅太郎商店



〒781-2128

高知県吾川郡伊野町波川588

tel 088(892)1313 fax 088(893)2800

E-mail: nishioka@sakemart.co.jp

URL: <http://www.sakemart.co.jp>

皿にこもる健康へのメッセージ



左一人は「野田君」の金本兼次郎夫妻

M.ゲラール夫妻を囲んで鎌倉右へ野田君夫人

ミシュランの三ツ星はフランス全土に散らばってあるが、それもこんな小さな町に？と思う事がしばしばある。ユージェニー・レ・バンは、高知で言えば日下駅の東、小村神社の鳥居前、33号線沿ひのあたりを思い浮かべてもらえば良いだろう。百メートル程のメインストリートには、ブティック、レストラン、食料品、教会と大きな公園があるだけ、人家はポツンポツンと散らばって在り、人口百人もあのか知らんと思はれるが、実に手入りの行き届いた区域である。

そこに、ブレ・ド・ユージェニーがあり、ミッシェル・ゲラールはもう20年も三ツ星を維持し続けてある。ユージェニーはナポレオン3世の皇后で、ブレは「近くに」の意だから、「ユージェニー皇后のお傍に」レストラン、てな訳であらうか。王様をギロチンにかけておき乍ら、コンテスやパロンながし(伯爵・男爵)の称号がまかり通ってある所がフランスの面白い所である。

日本では、明治に生まれた^に貴族も、敗戦と共に消え失せたが、旧藩主の殿様だけは、まだその威力を若干保ってある所がフランスに似て、長い歴史のある国の共通点であらうか。

閑話休題。この小さな区域に、広大な林と緑の敷地を占めてブレ・ド・ユージェニーは存在する。庭園には数十メートルの木々が整然と立ち並びプールや温泉があって、滞在に

はもってこいの施設である。

ゲラールの料理は素晴らしい。それは、ハーブを多用し、視覚的に先ず美しく、健康にも良い一皿の様に見える。命は食に在り、だから、命を繋ぐ為に食事をするのだけれど、誰だって食^をべら心^をの片隅で自分の健康を願ってあるに違ひない、とゲラールが考えたかどうか、兎も角、彼の皿は他とは全く違ふ健康へのメッセージが籠められてある。従って客は、こんな食べたら太るンちゃうか、などと余計な心配をせずに賞味するのであらう。

フランスのボワイエと共に現代の双壁ではなからうか。部屋の前の大きなヴェランダでの朝食も、林と小鳥の鳴き声に囲まれて正しく至福の一刻であった。

折角だからと温泉に行ってみる。日本人はすぐ大浴場を想像するがさうではなく、全て個室。泥んこ湯、ジャグジー、霧のサウナと夫々15分ずつで、最後に真っ白いガウンにくるまってタプリのハーブティー。皺が伸びて若返った様な気分浸ってある奥方様の顔を見ていると、遙々と来て良かったナ、と女房孝行した様な気になった。ユージェニー・レ・バンのバンは入浴の意で、地名が風呂付きなのもユニークなよいところであった。(よしむら・たいすけ=高知日仏協会副会長、高知パレスホテル会長)

命は食に在り

吉村 泰輔

年に一度会員が親睦を深める高知バリ祭は7月25日、高知市本町の高知新阪急ホテルに約60人が参加して開かれた。

今回のゲストはトゥール商業大学院大学の研修生受入企業テレビ高知の藤原健男社長、同大学ジャパンセンターのレモン洋子所長と、研修生のリデリック・ジュブノー君、リール出身で高知パレスホテルで研修中のウシェット・ドルッフ君、県国際交流員ネリー・ベスさん、それに高知南高校でオゼンヌ高校生の研修を担当した重松隆子教諭（現・小津高）の6人。

まず、オゼンヌ高校生の滞在中の記録をまとめたテレビ高知提供のビデオを全員で鑑賞、続いてレモン洋子所長が「現代フランス

事情」と題して講演したあと、藤原社長の乾杯の首頭で開宴。シャンソンのBGMが流れる中、沢山の料理を囲み、ワインを手に手に和やかに歓談した。

レモン洋子所長は講演の中で「来年、大統領選挙を控えているせいもあるが、いま、フランスでは政治への関心が異常に高い。また有名企業でも人員削減を打ち出しており、社会問題にもなっているが、その一方で週35時間労働に移ったりしている。ユーロ・ヨーロッパ貨幣も来年1月1日から今後の生活の中でどういう状況になるか心配事でもある」とユーロの導入で変貌する欧州についても話した。



▲フランスの現状を話すレモン所長

歓談



横山まんが館支援へ

総会 新理事に吉田さん

高知日仏協会の今年度総会は同日、3階・薔薇の間に約20人が出席して開き、訪仏ミッションと今春、約3週間にわたってトゥールーズ・オゼンヌ高校生と高知南高校生が交流をはかった「日仏高校生交流事業」、神戸日仏協会創立100周年記念パーティと北川村〈モネの庭〉マルモッタン1周年記念式典出席などの事業報告と決算報告、来年4月開館する横山隆一記念まんが館の支援、日仏高校生交流報告書の制作など2001年度の事業

計画、予算案を全会一致で承認した。

事業計画のうち記念まんが館支援は、同館とアングレーム市の国立まんが博物館の提携計画が進み、同市の要人の来高予定に伴うもの。このほか、留学生の受入企業の仲介、料理講習など自主事業の実施、会員の加入促進などとなっている。また、理事の四国銀行常務山本奎一氏の退職に伴う後任の新理事に同吉田憲司氏が就任した。

2001



高



知



パ



リ



祭



2001

フランスの国祭日 「7月14日の革命記念日」



グルドロー=モンターニュ大使(右端)の掛け声とともに、酒樽のふたが紙幣よく割られた。写真左はカン大学の混声合唱団

7月14日の革命記念日は、ルネ・クレール監督の映画「Quatorze juillet (7月14日)」(1933年)が「巴里祭」という邦題で公開されたことから、日本では一般的にパリ祭として親しまれている。この日は、シャンゼリゼ大通りを舞台に大規模なパレードが繰り広げられ、パリの夏の観光名物になっているが、これはパリに限った祭りではなく、フランス全土が祝う国家の記念日である。

1789年7月14日、パリの民衆が蜂起してバスチユ監獄を奪取したことが、絶対王政から共和制へと歴史の流れを大きく変えるフランス革命のきっかけとなった。フランスでは1880年、7月14日を国民の祝日に決め、以来この日はフランスにとって最も重要な記念日となっている。

今年も全国各地でパリ祭を祝う催しが行われたが、モーリス・グルドロー=モンターニュ駐日フランス大使は7月14日当日、ソリーヌ夫人とともに大勢の招待客を公邸に迎えて革命記念日を祝った。この日は、日本公演のため来日していたカン大学(ノルマンディー地方)混声合唱団も参加、日仏両国歌や黒人霊歌、日本の唱歌など、それぞれに美しい歌声を聞かせて花を添えた。

また、夜の部の祝宴ではモンターニュ大使の「自由、平等、博愛」の掛け声とともに、香り高い高知産の銘酒(土佐鶴=編集部注)の鏡割りが行われ、会場一杯の拍手のあと、次々と招待客に振る舞われた。

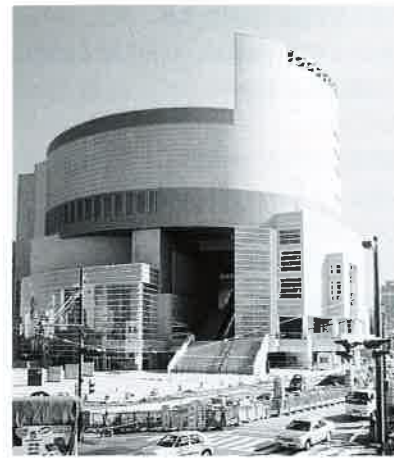
▲「ラベル・フランス」44号より▶



大相撲を称える日仏交歓の夕べ

去る6月8日、東京港区の駐日フランス大使公邸において、モーリス・グルドロー=モンターニュ駐日大使主催による「大相撲を称える日仏交歓会」が開かれた。日本相撲協会からは、時津風理事長をはじめ、夏場所千秋楽で優勝決定戦を闘って日本中を沸かせた貴乃花と武蔵丸の両横綱、そして大関から前頭に至るまでの幕内力士、さらに行司、呼出、床山など、約90名が招待された。一方フランス側の代表として、日産のカルロス・ゴーン社長や、サッカー日本代表チームのフィリップ・トルシエ監督などが駆けつけた。

この機会にジャック・シラク大統領から、「相撲は日本の最も美しい伝統の縮図といえましょう。力士の方々は、心技体の充実を目指して稽古と精進に励むことで、その伝統をさらに豊かなものに育てておられます。今日の世界において、相撲は多くの人間活動に示唆を与えることのできる一つのモデルといえるでしょう」という内容のメッセージが寄せられた。この大相撲を称えるメッセージは、グルドロー=モンターニュ駐日大使から時津風理事長に手渡された。



高知市文化プラザ「かるぼーと」

来年4月にオープンする高知市文化プラザ「かるぼーと」(同市九反田)のメイン施設の一つ「横山隆一記念まんが館」=YOKOYAMA MEMORIAL MANGA MUSEUM=(館長、佐竹茂市・高知日仏協会会長)は開設にあたり、フランス・アングレーム市の「国立まんが博物館」と提携計画を進めており、今夏、佐竹館長らが現地を訪問、同行した高知市教育委員会の筒井秀一さんが印象記を寄稿されました。両国のマンガ事情の情報交換、人的交流などが中心となる模様ですが、新たな日仏交流の架け橋になるものと期待されています。



アングレーム まんが館印象記 筒井 秀一

横山隆一記念まんが館とフランスはアングレーム市にある「Centre national de la bande dessinée et de l'image」=写真=との交流を図るため7月に彼の地を訪ねました。

以下はその訪問記ですが、一般的な紹介は省略し、博物館・まんが館に関する者目で見えた印象を記すことにします。

正面入り口を入ると、どこも同じ受付が有るわけだが、日本ではユニフォームを着た人がきちんと

控えているのが普通、こちらは私服の人物が「やあやあ」という感じで、これも悪くない。

ショップ。以前高知日仏協会の佐竹茂市会長が訪ねられたときは、グッズ類もあったそうだが、いまはポストカードを除けば、ほぼ完全に絵本とまんがの本屋と化している。中にはドラゴンボールや宮崎駿作品の仏語版もある。かなりの量でこれで商売になれば、無理してオリジナルグッズにこだわらなくてもいいのかも。

さて、展示。以前は常設展示があったようだが、いまは企画展を2テーマ行っている。フランスの女性漫画家を取り上げたものとポパイであった。日本での企画展は1か月程度

が普通だが、ここは数か月はやるそう。そのせいもあると思うが、その凝りよう、空間造形のセンスは、私の目からすればただごとではない。「これがフランスか!」と感じ入った。

続いて、博物館関係者が最も気になる資料収集と研究環境。収集環境は日本の平均的な博物館の方が充実している。高知県内でも歴史民俗資料館、県立美術館が上だし、愛媛の歴史文化博物館、香川の歴史博

物館にいたっては比較にならないところが、研究環境となる

とこれが逆転する。日本の地方博物館では一部の例外を除いて、いわゆる事務室の環境で学芸員

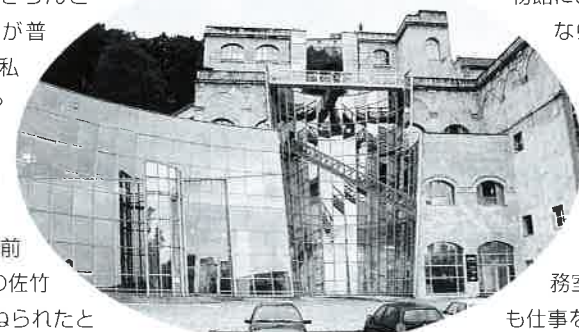
も仕事をしているが、こちらでは結構なスペースの個室

があってスタッフも揃っているし、なんかが違う。

ライブラリー。そこそこ充実。子ども・若者らがリラックスして読みふけている姿は、横山隆一まんが館もかくありたし。

以上、印象報告でした。

世の中不穏なので、若干の不安はありますが、来年4月の開館には、関係者が来高され、高知市民に講演していただく予定です。ご期待ください。(つつい・ひでかず=高知市教委)





高校生交流報告書を刊行

高知日仏協会の3年越しの懸案事業だった日仏高校生交流事業は今春2月、無事終了したが、協会ではこのほど、事業の集大成となる「高知・トゥールーズ高校生交流事業報告書」を刊行した。

A4判、80ページで主催団体の笹川日仏財団理事長、高知日仏協会会長のあいさつをはじめトゥールーズ・オゼンヌ高校生の高知の印象記、高知南高校生のホスト体験記など、

ほぼ全文を和訳、仏訳で掲載。また、8ページにわたる写真特集ほか、高知新聞の掲載記事、仏高校生の滞在中のエピソードなどをおりませている。

両高校生のレポートでは、オゼンヌ高校生がお茶会、手漉き、相撲、剣道、ブリクラなど異文化体験や原爆ドーム、宮島、室戸岬灯台見学などの感動を綴っているのに対し、高知南高校生は自分の意見をはっきりと言う同世代の若者の姿に学び、言葉の壁を乗り越えホストファミリーの役目を果たした喜びを書いている。

協会では100部を発行。両高校、印象・体験記を寄せた生徒、今事業の協力をいただいた各団体などに届けることにしている。

なお、才高教員で生徒を引率したローランス・ベルガミーニさんが次頁のような一文を協会に寄せた。



ひと目で仏時間

高知南高国際交流フロア

今春、日仏高校生交流事業でトゥールーズ・オゼンヌ高校の生徒15人を受け入れた高知南高校（高知市棧橋通6、谷協和隆校長）が玄関ロビーを「国際交流フロア」として整備、トゥールーズほか同校と交流を続ける高校のある都市の現地時間が分かるデジタル時計などを設置した。

国際教育部を持つ同校の特色を、学校を訪れた人々に一目で分かってもらうのと、生徒が誇りを持つことにつながればと整備した。

フロアの中央に直径約60センチの大きな地球儀とショーケースを配置、2階に通じる壁に世界標準時のほか、トゥールーズ、アトランタ（米）パース（豪）バンコク（タイ）

【トゥールーズ発】高知を訪れたオゼンヌ高校の生徒が同校の学校開放日に、高知の写真展を開き、同時に日本の暮らしと文化を説明、集まった入学希望の生徒や保護者の目と耳を奪っていた。

などのリアルタイムがわかるデジタル時計を取り付けている。また、ショーケースには各国の留学生らから贈られた土産品、文献、写真なども展示され、訪問者の目を奪っている。



10年来の夢の実現

Laurence BERGAMINI

Mon rêve depuis 10 ans que j'enseigne le japonais au lycée Ozenne était de faire découvrir à mes élèves le Japon : ses terres, ses rizières, ses temples, sa nourriture, mais aussi et surtout son peuple. Ce rêve s'est concrétisé cette année avec ce voyage à Kochi

Lors des cours de langue et de civilisation nous parlions souvent avec mes élèves des différences de cultures entre le Japon et la France. Par exemple le respect des personnes plus âgées, l'école avec l'uniforme, la cuisine, le thé mais aussi les séismes, l'histoire féodales, etc...



オゼンヌ高校で日本語を教えている私の10年来の夢は、生徒たちに実際の日本を見せてやりたいということでした。土地柄、水田や神社仏閣、食べ物、そして特に日本人の人々でした。この夢は今年、高知を訪れることで実現しました。

言語と文明の授業の中では、生徒たちとよく日本とフランスの文化の違いについて話し合ってきました。例えば、日本の敬老思想、学校の制服制度、食べ物やお茶の文化、そして地震、封建的な歴史などについてでした。

この研修旅行で一番重点を置いたのは、生徒たちに日本について知ってもらい、日本の生活を自分自身で体験してもらうことでした。それは家庭における生活が大きな関心事だったからです。

生徒たちは日本語で会話することができ、とても成長しました。お陰でみんなバカロレア（大学入学資格試験）で素晴らしい成績をあげることができました。また、日本人の家族がどのように生活しているかを見ることができたうえ、日本食を食べ、日本料理も作れました。そして、なによりも、日本という素晴らしい国を訪れることができ、身近に伝統文化に触れることができたということは、彼らにとって本当にラッキーで、めったにできない経験でした。

彼らはこの研修旅行を間違いなく忘れぬ思い出として心に止めることでしょう。もう何人も生徒がまた行きたいと言っています。

彼らが連日の活動や訪問先、出会った人々に感動しているのを見るのは最大の喜びでした。この研修旅行は私にとっても忘れられない、特別で掛けがえのないものでした。教師を続けるかぎり、生徒や憧れの国の人々と分かち合った素晴らしい経験として、いつまでも心に残るものとなるでしょう。

この研修旅行がスムーズに行くよう色々と尽力くださったすべての方々へ感謝するとともに、近いうちにぜひ皆様方をお迎えし、同じような思いやりと優しさを持って皆様に尽くしたいと思います。（ローランス・ベルガミーニ）

今はさびしいです。けんしゅうのおわりですから。



みんなはしんせつですから、はやくにほんになれて、日本語のしんぼどもしました。さいしょに日本語をぜんぜんできませんでしたが、けどもはかいわをだいたいわかります。

この2か月をほんとにいつもわすれません。しゃいんのみなさんのおかげでこのたいさいきかんはよかったです。

9月21日から広島へ1年間ぐらいいんきょうしにいります。やすみがあるとき、もちろん高知にきます。だからこんどはわかれてはなりません、でもみんなに「またね」と「ありがとうございます」といいます。

Lyderic Jouvenaux

テレビ高知で研修

トゥール商業大学院大学の今年度企業研修生リデリック・ジュブアーノー君（20）が6月末来高、2か月にわたってKUTVテレビ高知（藤原健男社長）で研修。同社では、編成業務局をはじめ、報道部、制作部などに勤務し参院選の現場や同社の人気番組「歌って走ってキャラバン」のスタッフも体験、日本語と日本の文化を学んだ。

また、帰国にあたり同社の社報に別稿を寄せた。

牡蠣のフラン

これから牡蠣が美味しい季節になります。
生で食べるのも良いですがこれから寒くなるため、温かいフラン
はいかがですか。

フランは日本で言う茶碗蒸しみたいな物です。

〈作り方〉

【先ず牡蠣のピュレを作ります。】

- ①玉葱をみじん切りにしてバターでしんなりするまで炒めます。そこに白ワインを注ぎ沸騰させます。
- ②①に生クリームを加え、再度沸騰したら牡蠣を入れ軽く火が通ったら火から下ろしミキサーにかけます。これで牡蠣のピュレが出来ました。
- ③ボールに牡蠣のピュレを入れ、全卵、卵白、牛乳、生クリームを加え泡立て器で良く混ぜ合わせます。
- ④魚の出し汁（冷めている事）を③に注ぎ、塩、胡椒して良く混ぜ合わせます。
- ⑤④の液体を器に注ぎ蓋（なければラップやアルミホイル）をして、蒸し器で12～15分ゆっくりと蒸します。
- ⑥飾り用の牡蠣を角切りにして別の皿に入れ少し白ワインを振り掛け強火でさっと蒸します。
- ⑦蒸し上がった⑤のフランの上に⑥の牡蠣を乗せ、パセリのみじん切りを散らして仕上げます。

〈材料〉

- 牡蠣のピュレ**
生牡蠣…15個、玉葱…1/4個、白ワイン…100cc、
生クリーム…60cc、バター…少量
- 牡蠣のフラン**
牡蠣のピュレ…大さじ8 牛乳…大さじ2
生クリーム…大さじ2 全卵…2個
卵白…2個分 塩・胡椒…少々
魚の出し汁…300cc
(なければ鰹と昆布出しでも良いです)

仕上げ用

- 牡蠣（飾り用）…4個 パセリ（みじん切り）…少々

〈ポイント/アドバイス〉

- 蒸し上がったフランに和風だしのあんやパセリの代わりに三つ葉、柚子の香り付けしても良いと思います。



—23日に兆民シンポジウム—

東洋のルソーとして知られ、フランスとゆかりの深い高知出身の自由民権思想家・中江兆民の没後百周年にあたり高知市立自由民権館（同市棧橋通4）が、特別展「東洋のルソー・中江兆民の生涯」を開いている。12月9日まで。

兆民（1847～1901）は明治4年（1871）渡仏、帰国後仏学塾を開き民権論を提唱。自由党の創設にも参画し、党機関紙「自由新聞」の主筆を務め、ルソー（1712～1778）の民約論などを翻訳、言論人・思想家

として大きな足跡を残した。

特別展では「修学時代の兆民—土佐・長崎・江戸」「兆民のフランス留学—パリ・マルセイユ・ロンドン」「仏学塾と兆民—民権思想の翻訳と教え子たち」「自由民権運動と兆民—東洋自由新聞・自由新聞・東雲新聞」などのテーマで、思想家としての兆民だけでなく、影響を受けた弟子たちや兆民の人間臭い一面も紹介している。

また、同館では関連事業として11月23日午後1時から5時まで同館民権ホールに、松本三之介・東京大学名誉教授（日本近代思想史）らを迎えて「中江兆民シンポジウム—兆民の現代的意義を考える」を開く。

事務局近着資料

「ラベール・フランス」43.44号 フランス外務省
「MONNARA」 5～11月号
「OVNIオプニール」 No.477～488
「広島日仏協会報」 No.152～153

「La Lettre」vol.5 No.2（前川日仏財団）
「WINDOW」No.30（県国際交流協会）
「春川日仏協会会報」 No.57～58
「大阪日仏協会会報」 19

「日仏協会・日仏協会通信」No.101
「日仏文化」No.66（財団法人日仏協会）
「フランスの概況 2001」
（在日フランス大使館広報部）

新旧会員（敬称略）

〈新入会員〉 〈退会〉
咲きたかむつや 東洋電化工業
村田寛代子 池上雄一郎

Petite note



9月11日。CG、映画の世界ではない映像が、夜も深けた茶の間のテレビに映し出された。NYの世界貿易センタービルに旅客機が突き刺さった。テロリスト集団による犯行という。だが、テロ・政治的暴力という概念には程遠く、あまりにも多くの市民を巻き添えにした。そして報復。世界経済を危機にさらし人々の往来にも影を落とした。凍らせた新世紀の初年。私たち協会の持つ理念ととてつもなく離れた出来事がただただ悲し。(U)
表紙絵:「マルセイユにて」 国際デザインカレッジ講師 瀧野 薫さん

高知日仏協会会報 第17号

平成13年11月10日 発行

発行者 〒780-0935 高知市旭町2-22 国際デザインカレッジ内
高知日仏協会 会長 佐竹 茂市
TEL.088-875-0099 FAX.088-875-3299
印刷所 高知市葛島1丁目10-70 高知印刷株式会社

日本最大級 中古カー用品チェーン店 UP GARAGE

高知に開店

あなたのパーツ
高く買います！

※お支払いは即現金

カーナビゲーション高価買取

- GPSナビ●自立航行ナビ●VICSナビ●DVDナビ
- CD-ROMナビ●VICS単体●モニター●ソフト、他

カーオーディオ高価買取

- カセット●CD●MD●CD/MDチェンジャー●グライコ
- DSP●文字放送●クロスオーバー、他

ウーファー&アンプ高価買取

- 高型スピーカー●BOXスピーカー●ツイーター●ウーファー
- BOXウーファー●シールドレンジ●チューンUPウーファー、他

チューニングパーツ高価買取

- マフラー●サス&ショック●シート●メーター類
- インタークーラー●エアロ●ブレーキKIT●インジェクター、他

その他パーツ高買取

- ルーフキャリア●背面キャリア●ラダーケース●工具
- カート●ワイドミラー、他

アルミ&タイヤSET高価買取

- 12～20インチまで●タイヤのみもOK



プロスタッフがお待ちしています。

日本最大級の中古カー用品専門店アップガレージにはカーナビゲーションオーディオアルミ&タイヤからドリンクホルダーといった小物まで、お得意な中古パーツが盛りだくさん。お気軽にお越し下さい。

環境に優しいリサイクルカー用品

私たちアップガレージは、地球環境に優しいエコロジーの一環として、従来廃棄されていた中古カー用品をリサイクル。無駄のチェックやクリーニングした良質の中古カー用品を皆様のもとへ、ロープライスで提供しております。

注意事項

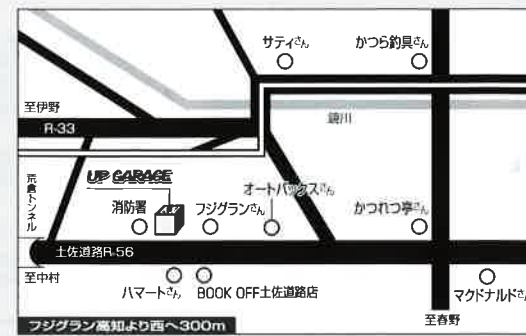
- *買取の際には公的機関発行の身分を証明するもの（免許証など）が必要です。
- *18才未満の方が商品をお売りになる時には、保護者の同意が必要です。
- *不動及びパーツの状態により、お値段が付けられないものもあります。ご了承下さい。
- *高額買取商品の場合、お振り込みさせて頂く場合がございます。

UP GARAGE

アップガレージ高知店

〒780-8075 高知市朝倉南町8-32 ◆定休日:毎週水曜日(祝祭日は営業します)
◆営業時間:平日 AM11:00～PM10:00 / 土日祭日 AM10:00～PM10:00

tel.088-828-9555
fax.088-828-9595



北川村でモネの愛した風景に出会う

北川村「モネの庭」マルモッタンは、印象派の画家クロード・モネが多くの代表作を生んだフランスのシヴェルニーの庭をモデルに創られています。

庭を散策すると、モネが描いていた風景をかいまみることができます。



Avant tout, des fleurs, toujours des fleurs!

「なによりもいつも、いつも、花を！」(クロード・モネ)

「水の庭」



フランスのモネの庭から譲り受けた睡蓮が毎年6月から10月にかけて青、赤、黄、白等の美しい花を咲かせます。

- 入園料: 無料 (平成14年3月末まで)
- 開園時間: AM10:00~PM5:00 (12月~3月PM4:30閉園)
- 休園日: 火曜日 (祝日の場合は営業、翌日休園)
※年末年始休園: 平成13年12月25日から平成14年1月1日まで
メンテナンス休園: 平成14年1月15日から2月末まで
- 交通のご案内
- JR高知駅から車で約80分。 ■高知空港から車で約60分。
- 高知自動車道 南国I.Cから車で約70分。 ■甲浦港から車で約80分。

お問い合わせ

きたがわジャルダン

〒781-6441 高知県安芸郡北川村野友甲1100番地 Tel:0887-32-1233
<http://www.kitagawamura.net/monet/>